平成19年度 決算報告

平成19年度決算が、去る6月18日の平成20年度第1回組合会において可決承認され、監督官庁への届出が済みましたので、その概要をお知らせします。

1. 健康保険（一般勘定）

一般勘定の決算状況は以下のとおりです。

単位：千円

総 収 入	8,157,296	経常収入	7,412,635
総 支 出	8,100,136	経常支出	7,935,184
決算残金	57,160	経常収支	△522,549

平成19年度は、前年度と比較すると、被保険者数、標準報酬月額には大きな変動はなかったものの、赤字予算の中で、運営に注意を払いながらの1年になりました。

平成20年度予算編成時の見込みでは、経常収支は△6億9,973万円程度と想定しておりましたが、最終的には、△5億2,255万円という結果になりました。

平成19年度の経常収支は当初より赤字を想定したものではありますが、見込み時点より良い結果となることができました。

● 収 入

収入総額は、81億5,730万円で、保険料収入（73億6,170万円）が90.2%を占めています。

収入総額は、昨年度比で4.3%増加しています。ほぼ、昨年度と同程度の収入状況です。

臨時賞与等も含め年間に支給された賞与額は、予算編成時の金額より高い結果となりました。

● 支 出

支出総額は、81億0,014万円で、保険給付費と拠出金（74億6,284万円）で92.1%を占めています。

支出に占める保険給付費の割合は、前年度と比べ、ほぼ同程度ですが、金額では、2億8,577万円と大幅に増加しています。

● 決算残金処分

決算残金の57,160千円の処分は以下のようにする事となりました。

準備金への積立 …… 0円
別途積立金への積立 …… 56,860千円
財政調整事業繰越金 …… 300千円

準備金：健康保険法施行令で定められた基準まで毎年度積み立てる法定準備金。保険給付費や拠出金の支払いに不足を生じた際に使用します。
財政調整事業繰越金：決算年度に収納した調整保険料で、翌年度に支払いが生じる金額を繰り越す為の処置。

平成19年度の保険給付費および拠出金は、平成18年度に比べ増加し、益々健保財政を圧迫してきました。とりわけ、保険給付費は大幅に増加しています。

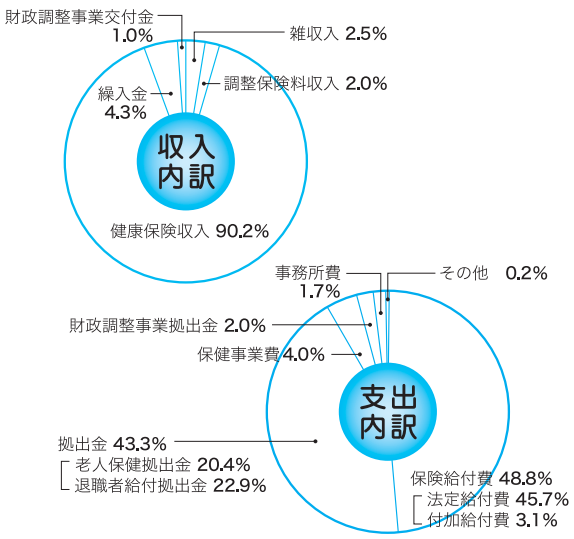
そのようななか、当健康保険組合は、医療制度改革に伴い平成20年度より実施される新たな高齢者医療制度に対する財政負担を危惧しつつ、同じく平成20年度よりスタートする特定健診・特定保健指導の円滑な実施に向けて、人間ドックをはじめとする疾病予防事業の見直し等、準備を進めてまいりました。また、諸経費の削減や、事業全般に関しメリハリのある見直しを継続的に実施するなか、「健康日本21」の国民健康づくり運動の推進を念頭に、疾病予防と健康増進の対策を重点的に進め、事業全般の健全な運営を図ることに留意して活動してまいりました。

今後もより厳しい環境のなかでの事業運営にはなりますが、被保険者の方々やそのご家族の方々の健康管理や疾病予防等継続して進めてまいります。

平成20年度も赤字予算ではありますが、特定健診・特定保健指導が実施されるなか、健保としても常に中長期的な視野に立ち、事業全般の見直しも継続しながら効率的かつ効果的な組合運営に取組んでいきたいと考えております。

今後とも被保険者・被扶養者の皆さんの一層のご理解とご協力をお願いいたします。

収入支出決算の割合をグラフで見ると…



横河電機健康保険組合組合会新議員のご紹介（任期：平成20年7月1日～平成22年6月30日）

役職名	氏 名	事 業 所
理 事 長	相澤 動太	横河電機株式会社
常務理事	水間 英夫	横河電機健康保険組合
選定理事	松原 一敏	横河ヒューマン・クリエイト株式会社
同	細田 昌宏	ジーイー横河メディカルシステム株式会社
同	前島 伸幸	横河電機健康保険組合
選定議員	鈴木 隆男	横河マニュファクチャリング株式会社
同	岡田 幸二	横河電子機器株式会社
同	岩井 信之	横河電機株式会社
同	吉川 佳子	ジーイー横河メディカルシステム株式会社
同	宮村 秀男	横河電機株式会社
同	佐野 正明	ジョンソンコントロールズ株式会社
同	飯浜 英利	アジレント・テクノロジー株式会社
監 事	瀬津 慶治	株式会社ワイ・ディ・シー

役職名	氏 名	事 業 所
互選理事	荒川 祐行	アジレント・テクノロジー株式会社
同	山岸 重巳	横河電機株式会社
同	西塚 裕行	横河電機株式会社
同	斉藤 猛	横河フィールドエンジニアリングサービス株式会社
同	木下 秀幸	横河マニュファクチャリング株式会社
互選議員	大澤 誠二	横河ヒューマン・クリエイト株式会社
同	岸 真一	横河ソリューションズ株式会社
同	中島 一	横河電機株式会社
同	郡家 賢治	横河電機株式会社
同	中村 修	横河マニュファクチャリング株式会社
同	堀上 潔	ジーイー横河メディカルシステム株式会社
同	橋本 由幹	横河レンタ・リース株式会社
監 事	内藤 弘	横河電機株式会社

平成19年度 収入支出決算

■収入

（単位：千円）

科　目	18年度決算額	19年度決算額
健康保険収入	7,034,053	7,361,695
調整保険料	165,951	161,201
繰入金	470,000	350,000
国庫補助金収入	0	0
財政調整事業交付金	89,381	82,569
雑収入	64,636	201,831
収入合計	7,824,021	8,157,296

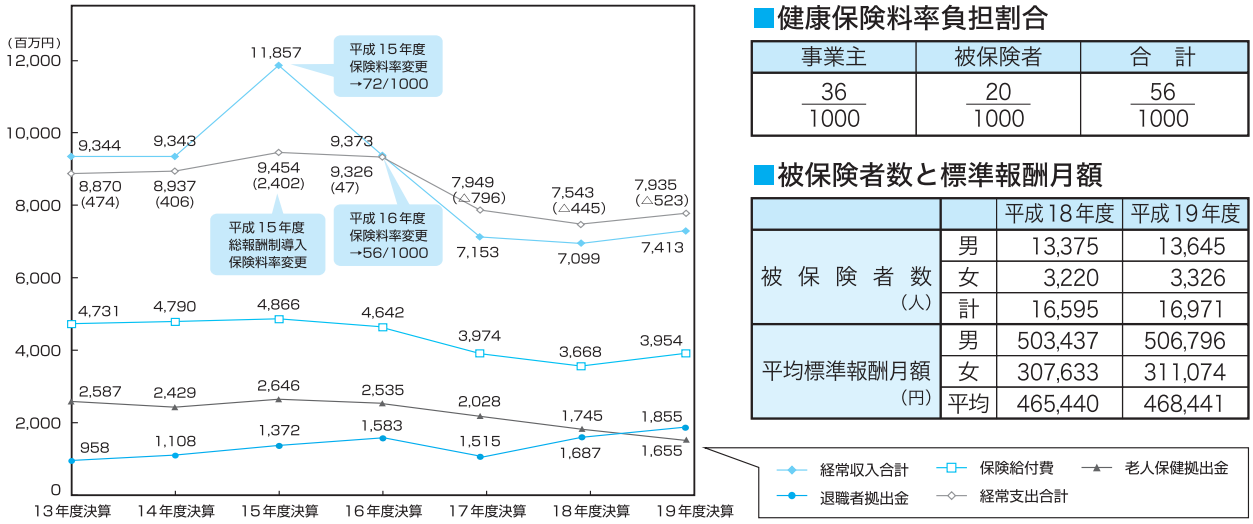
■支出

（単位：千円）

科　目		18年度決算額	19年度決算額
事務費		123,051	137,242
保険給付費	法定給付費	3,453,546	3,701,667
	付加給付費	214,408	252,061
老人保健拠出金		1,744,835	1,654,543
退職者給付拠出金		1,686,805	1,854,566
保健事業費		314,617	324,740
財政調整事業拠出金		165,657	160,966
その他		16,894	14,351
支出合計		7,719,813	8,100,136

決算残金 5,716万円

■収支決算の推移



■健康保険料率負担割合

事業主	被保険者	合　計
36/1000	20/1000	56/1000

■被保険者数と標準報酬月額

		平成18年度	平成19年度
被保険者数（人）	男	13,375	13,645
	女	3,220	3,326
	計	16,595	16,971
平均標準報酬月額（円）	男	503,437	506,796
	女	307,633	311,074
	平均	465,440	468,441

2. 介護保険（介護勘定）

介護勘定の決算状況は以下のとおりです。年々、1人あたりの介護納付金額が増加しています。

医療から介護への移行が増えてきていることも背景にあるようです。

単位：千円

総収入	814,450
総支出	748,017
決算残金	66,433

●収　入

収入は、事業主および介護保険第2号被保険者と特定保険者のみなさんからの介護保険料と、前年度からの繰越金で総収入の99.97%となります。

●支　出

支出は、国から納付額が決められた介護納付金7億4,792万円が全体の99.99%を占めます。

介護勘定では、事業主及び介護保険の被保険者のみなさんから介護保険料を徴収し、介護納付金として社会保険診療報酬支払基金に納付します。

支払基金に集まった納付金は、介護保険の保険者である各市町村に介護交付金として交付されます。

●決算残金処分

今年度の決算残金は、平成20年度予算に計上した繰越金（5,000万円）を差引いた1,643万円を準備金への積立とします。

■介護保険収入決算

科　目	決算額(千円)	内訳(%)
介護保険収入	774,182	95.1%
繰越金	40,000	4.9%
雑収入	268	0.0%
計	814,450	100.00%

■介護保険支出決算

科　目	決算額(千円)	内訳(%)
介護納付金	747,918	100.00%
還付金	99	0.00%
計	748,017	100.00%

■介護保険料率負担割合

事業主	被保険者	合　計
4.3/1000	4.3/1000	8.6/1000